

7月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				5時間授業	音楽朝会 (34年) 放課後学習	
				1~6年14:30	1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	
4	5	6	7	8	9	10
	児童朝会 口座引落日	地区児童会 放課後学習 SC14~18	5時間授業	クラブ 子ども安全点検	ぼけっと 放課後学習	
	1~2年14:30 3~6年15:25	1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	1~6年14:30	1~2年14:30 3~6年15:25	1~2年14:55 3~6年15:45 放課後学習16:30	
11	12	13	14	15	16	17
	個人懇談	個人懇談	5時間授業	5時間授業		
	1~6年13:30	1~6年13:30	1~6年14:30	1~6年14:30	1~2年14:55 3~6年15:45	
18	19	20	21	22	23	24
	終業式 給食あり 1~6年13:30	夏季休業日		海の日	スポーツの日	
25	26	27	28	29	30	31
		夏 GAKU サブリ	夏 GAKU サブリ	夏 GAKU サブリ	夏 GAKU サブリ	

【8月の主な行事】

20（金）口座引落日	25（水）始業式・給食開始	一斉下校13：30
26（木）4時間授業	身体計測	一斉下校13：30・P役員会
27（金）ぼけっと	4時間授業	一斉下校13：30
31（火）～9月3日（金）夏休み作品展		
9月3日（金）参観日・懇談・山の学習説明会（3・4年）・修学旅行説明会		P委員会

わかたけ



令和3年度

金光竹小学校だより

6／15

NO. 3

思いやりの心を育てる

思いやりの心を育てることは、金光竹小学校が学校教育目標に掲げ、継続して指導に取り組んでいることです。子ども達に思いやりの心を育て、人権感覚を高めるために、6月7日から11日までの1週間を竹小学校人権週間とし、色々な取り組みを行いました。

6月7日の児童朝会では、運営委員会から人権週間中に特に頑張ることとして、「各学級でめあてを決めて頑張ること」「毎日帰りの会で、その日の日直にほめ言葉のシャワーを浴びせること」「取り組みの様子を振り返りカードできちんと振り返ること」が示されました。これは、人権週間にどんなことに取り組むかを各学級で話し合い、それを元に代表委員会で話し合い、決定されたものです。「ほめ言葉のシャワー」とは、相手の長所や努力していることを具体的な言葉でほめることで、お互いの人間関係を良くしたり、自己肯定感を高めたりするのに非常に効果があります。そのため、市内の学校の多くが取り組んでいる活動です。校長からは、子ども達の「自己肯定感」を高めるために、「自分にもほめ言葉のシャワーを浴びせよう。」という話をしました。

自己肯定感を高める取り組みの一環として、人権週間中には、「自分の強みを見つける授業」を3年生以上の学年で養護教諭が行いました。どんな



ことが強みになるのかを大型電子黒板で説明した後、各自がチェックシートで自分自身の強みは何かを考えました。その後、グループでお互いの強みについて確認しました。この活動を通して、子ども達は改めて自分自身の姿を強みという観点から見つめ直すことができました。人は、自己肯定感があればあるほど自分以外の人の長所や努力点に目を向けることができ、思いやりの心をもつこともできます。具体的な言葉でほめることを、学校でも、ご家庭でも、地域でも意識して行っていきたいです。



クロームブックの使い方に慣れよう

5月号でもお伝えしたように、全国の小中学生全員にクロームブックというパソコンを持たせ、これからの時代に対応した指導をする動きが始まっています。昨年度からの新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校等の事態に備え、自宅でリモートによる授業を受けることができる環境を可能な限り早く整えることが求められ、この動きは一層加速しています。

5月26日（水）には、6年生の各家庭と学校をオンラインでつないで行う授業の試行を職員研修を兼ねて行いました。事前に、各家庭のWi-Fi環境に接続する方法や、オンライン授業に参加する方法等を学校で指導した上で実施しました。私達教職員も子ども達も初めてのことなので、スムーズにいかない場面もありましたが、全員がオンラインでつながり、双方向の授業を行うことが可能になりました。オンラインで効果的な授業をどう行うかは今後の課題ですが、試行を通して気付いたことを今後の指導に活かすことができました。



3・4年生は、総合的な学習の時間に、竹についてインターネットで調べる活動をクロームブックで行いました。今後の使い方を見通して、文字はローマ字入力で行っています。3年生はローマ字学習が始まったばかりなので、必要に応じてローマ字表を見ながらの調べ活動を行いました。

5年生は、図工の時間に、自分が描きたい物の参考にするためにクロームブックを使いました。図工をはじめとする現在の教科書には、所々にQRコードが載っており、それをクロームブックで読み込むと制作過程の動画等を見ることができるようになっています。教科書も一人一台端末に対応した内容に変わってきています。

6年生は、国語の時間に短歌を書く学習でクロームブックを使っていました。今までの授業では、各自のノートやワークシートに書いた短歌を黒板に貼ったり、実物投影機で映したりして全員に見えるようにしていましたが、今は、各自が自分のクロームブックに入力した短歌をリアルタイムで他の人のクロームブックから見るができます。クラス全員分の作品を自分のクロームブックで見ることができるので、意見交流を行う活動ではとても便利なツールになります。



第1回金光地区学校運営協議会

6月4日（金）に第1回金光地区学校運営協議会が金光中学校で開催される予定でしたが、緊急事態宣言が出されている状況なので、書面開催になりました。今年度の竹小学校保護者代表は鍋谷優希さん、学区代表は下竹の原田隆嘉さんです。昨年度に引き続き、今年度も

「自己肯定感」「郷土愛」「あいさつ」

を三本柱とし、各校の実態に応じて具体的な指導をしていくことになりました。学校運営協議会としては、イベントを開催するのが目的ではなく、この三本柱を育成するために、学校と保護者と地域がアイデアを出し合い、話し合い、同じ方向を向いて日々子ども達に接していこうと考えています。特別なことをするのではなく、金光地区の子ども達がこの三本柱が身に付くように、我々大人が意識して日常生活を送ることが一番基本の活動になります。今後は家庭や地域でも「〇〇できるように〇〇しよう」などの呼びかけが学校運営協議会から発せられることと思います。よろしくお願いします。

全登校日の見守りに感謝します！

竹小学校の子ども達は、地域の方々と結成された見守り隊に年間約200日の全登校日の朝、見守りをいただいています。下校の時間帯には、学区南端の遠い場所まで帰る子ども達のために学校近くまでお迎えに来てくださっている方々もられます。地域の宝物である子ども達のために暑い日も寒い日も、雨の日も風の日も、貴重な時間を割いて歩いてくださっていることに心より感謝申し上げます。見守り隊の方々が毎朝一緒に歩いてくださったり、困った時にはその対応をしてくださったりしていることが当たり前でないことを子ども達には話しています。4月には「見守り隊の人に届くあいさつをしよう」という目標で頑張った週もあります。子ども達には感謝の気持ちが届くような挨拶をしてもらいたいものです。笑顔、声の調子、目の表情、名前を呼ぶ等、それぞれができる挨拶があります。ご家庭でも、見守り隊が当たり前でないことをしっかり子ども達に伝え、感謝の気持ちを伝えられるような挨拶をするようお声がけください。

